

フォームカット見積システム

ユーザーマニュアル

システムをご利用いただく前に

本システムをご利用いただくには、専用のIDとパスワードが必要です。システムの利用を希望される場合は、まずお問い合わせフォームよりご連絡ください。担当者が確認の上、専用のIDとパスワードを発行いたします。

お問い合わせ先: [システム管理者にお問い合わせください]

IDとパスワードの発行後、本マニュアルの手順に従ってシステムにログインし、見積もり作成を開始できます。

目次

- はじめに
- ログイン方法
- システムの概要
- シミュレーター機能
- プロジェクト管理
- よくある質問

1. はじめに

フォームカット見積システムは、板材のカット加工の見積もりを簡単に作成できるWebアプリケーションです。このシステムを使用することで、登録済みの板材を選択し、描画キャンバス上で図形を描いて、正確な見積もりを自動計算できます。

主な機能:

本システムでは、登録済みの板材の中から使用する板材を選択し、描画キャンバス上で四角形、円、直線を自由に描画できます。描画した図形に基づいて、板材費用とカット加工費用を含む見積もりが自動的に計算されます。また、プロジェクト機能を使用することで、複数の見積もりを保存し、後から再編集することが可能です。

対象ユーザー:

このマニュアルは、フォームカット見積システムを使用して見積もりを作成する一般ユーザーを対象としています。板材やカット方法の登録などの管理機能については、システム管理者にお問い合わせください。

2. ログイン方法

システムを使用するには、まずログインが必要です。ログイン画面では、ユーザー名とパスワードを入力してログインします。

ログイン手順:

1. ブラウザでシステムのURLにアクセスします
2. ログイン画面が表示されます
3. ユーザー名フィールドに、提供されたユーザー名を入力します
4. パスワードフィールドに、パスワードを入力します
5. ログインボタンをクリックします

ログインに成功すると、ホーム画面（シミュレーター画面）にリダイレクトされます。画面右上に「ようこそ [ユーザー名]」と表示され、ログイン状態であることが確認できます。

ログイン情報の取得:

ユーザー名とパスワードをお持ちでない場合は、お問い合わせフォームからご連絡ください。システム管理者が、ログイン情報を発行いたします。

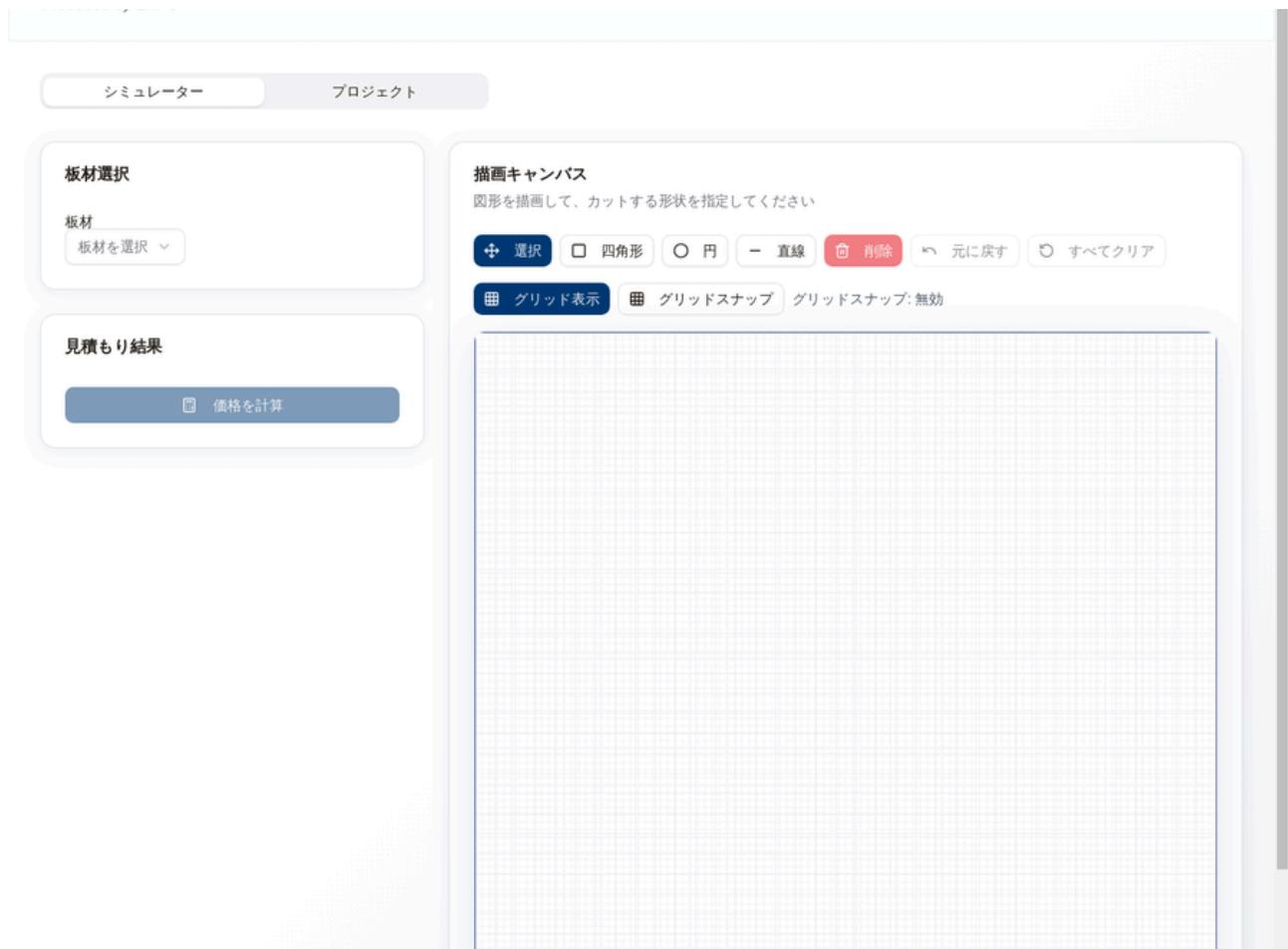
お問い合わせフォーム: [システム管理者にお問い合わせください]

注意事項:

セキュリティのため、ログイン情報は他の方と共有しないでください。また、定期的にパスワードを変更することを推奨します。

3. システムの概要

ログイン後、画面上部に以下のメニューが表示されます。



ヘッダーメニュー:

画面右上には、以下のボタンが配置されています。

- **ようこそ [ユーザー名]:** 現在ログイン中のユーザー名が表示されます

- **ログアウト:** クリックするとログアウトし、ログイン画面に戻ります

タブメニュー:

画面中央には、以下の2つのタブが表示されます。

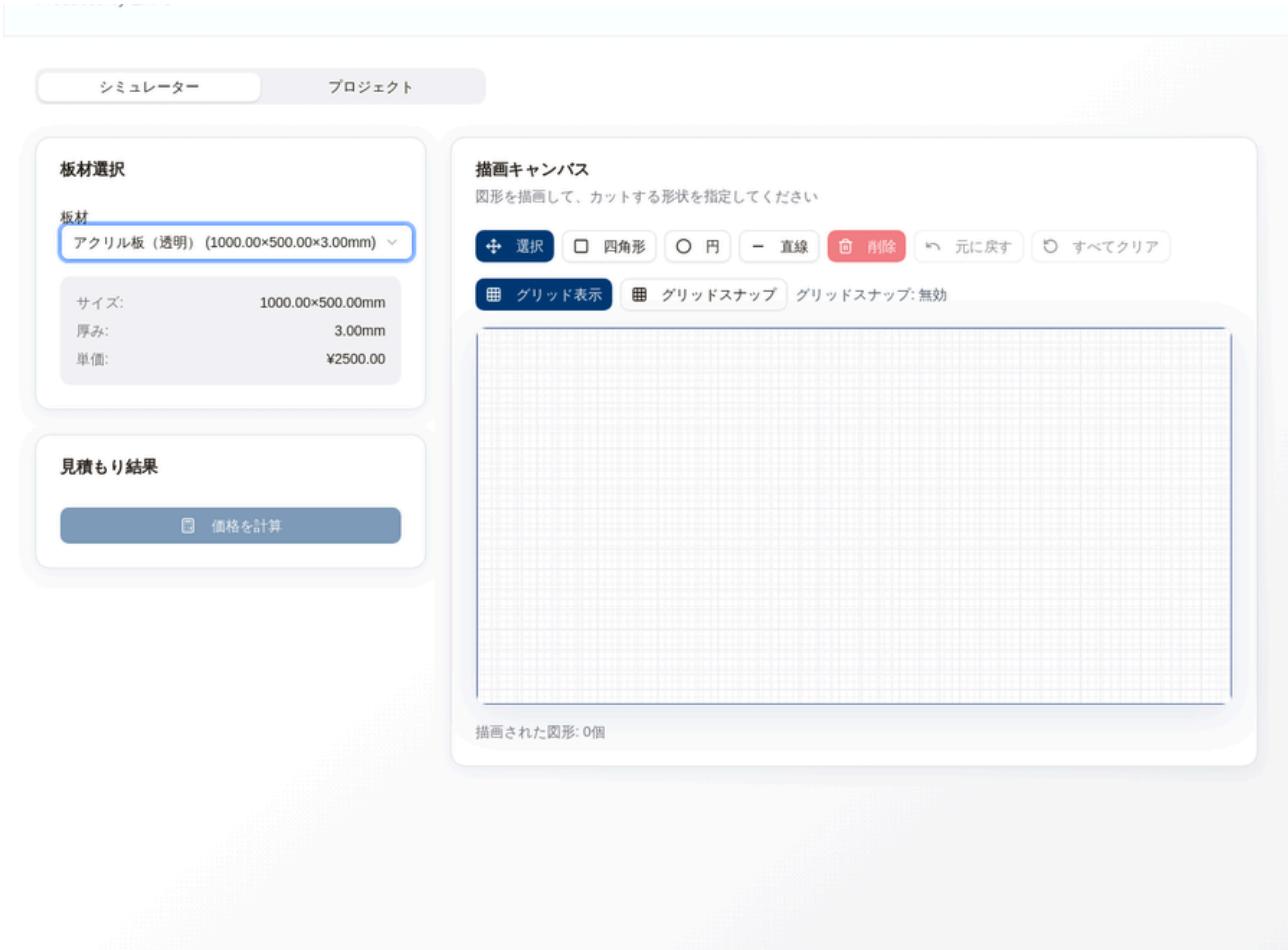
- **シミュレーター:** 板材を選択し、描画キャンバスで図形を描いて見積もりを作成します
 - **プロジェクト:** 保存済みのプロジェクト（見積もり）を一覧表示し、編集や削除ができます
-

4. シミュレーター機能

シミュレーター機能は、本システムの中核機能です。板材を選択し、描画キャンバス上で図形を描いて、見積もりを自動計算します。

4.1 板材の選択

シミュレーター画面の左側にある「板材選択」セクションで、使用する板材を選択します。



1. 板材を選択ドロップダウンをクリックします
2. 登録済みの板材リストが表示されます。各板材には、品名、寸法（幅×高さ×厚み）、単価が表示されています
3. 使用したい板材をクリックして選択します

選択した板材の情報が表示され、描画キャンバスのサイズが板材の寸法に合わせて自動調整されます。板材が選択されていない場合は、見積もりを計算できませんので、必ず最初に板材を選択してください。

4.2 描画キャンバスの使い方

描画キャンバスは、カットする形状を視覚的に指定するためのツールです。以下の図形を描画できます。

図形の種類:

描画キャンバス上部のツールバーには、以下の図形描画ボタンがあります。

- **四角形:** 長方形や正方形を描画します

- **円**: 円形を描画します
- **直線**: 直線を描画します

図形の描画方法:

1. 描画キャンバス上部のツールバーから、描画したい図形のボタンをクリックします
2. キャンバス上でマウスをドラッグして図形を描画します
 - **四角形**: 開始点から終了点までドラッグします。ドラッグ中に図形のプレビューが表示されます
 - **円**: 中心点から外側にドラッグして半径を指定します。ドラッグ中に円のプレビューが表示されます
 - **直線**: 開始点から終了点までドラッグします。ドラッグ中に直線のプレビューが表示されます
3. マウスボタンを離すと、図形が確定されます

スマートフォンでの操作:

スマートフォンやタブレットでは、マウスの代わりにタッチ操作で図形を描画できます。指でタッチしてドラッグすることで、同様に図形を描画できます。タッチ操作では、画面のスクロールが無効化されるため、誤操作を防ぐことができます。

図形の編集:

描画した図形は、後から編集できます。

- **選択**: ツールバーの選択ボタンをクリックして選択モードに切り替え、図形をクリックして選択します
- **移動**: 選択した図形をドラッグして移動します
- **サイズ変更**: 図形を選択すると、角や辺にハンドル（小さな四角）が表示されます。ハンドルをドラッグしてサイズを変更します
- **削除**: 図形を選択し、ツールバーの削除ボタンをクリックします

補助機能:

描画キャンバスには、以下の補助機能があります。

機能	説明
グリッド表示	キャンバス上にグリッド（格子）を表示します。グリッド表示ボタンをクリックしてオン/オフを切り替えます
グリッドスナップ	図形の頂点や辺をグリッドに吸着させます。グリッドスナップボタンをクリックしてオン/オフを切り替えます
元に戻す	直前の操作を取り消します。元に戻すボタンをクリックします
すべてクリア	キャンバス上のすべての図形を削除します。すべてクリアボタンをクリックします

グリッド機能を使用することで、正確な寸法で図形を描画できます。グリッドスナップを有効にすると、図形の頂点がグリッドの交点に自動的に吸着するため、整列された図形を簡単に描画できます。

4.3 見積もりの計算

図形を描画した後、見積もりを計算します。

1. 描画キャンバス上部のツールバーから、**選択**ボタンをクリックして選択モードに切り替えます
2. 見積もりに含めたい図形をクリックして選択します（複数選択可能）
3. 画面左側の「見積もり結果」セクションで、**価格を計算**ボタンをクリックします
4. 見積もり結果が表示されます

見積もり結果の内容:

見積もり結果には、以下の情報が表示されます。

項目	説明
板材費用	選択した板材の単価
カット費用	描画した図形の周囲長に基づくカット加工費用
合計金額	板材費用とカット費用の合計

カット費用は、描画した図形の周囲の長さ（mm）に、カット方法の単価（円/mm）を乗じて計算されます。複数の図形を選択した場合は、すべての図形の周囲長の合計が使用さ

れます。

見積もりのダウンロード:

計算した見積もりは、PDF形式でダウンロードできます。見積もり結果の下部にある**PDFをダウンロード**ボタンをクリックすると、見積書がPDFファイルとして保存されます。PDFには、選択した板材の情報、描画した図形のプレビュー、見積もり金額が含まれます。

4.4 プロジェクトの保存

作成した見積もりは、プロジェクトとして保存できます。プロジェクトを保存することで、後から再編集したり、複数の見積もりを管理したりできます。

1. 見積もりを計算した後、**プロジェクトとして保存**ボタンをクリックします
2. プロジェクト名を入力するダイアログが表示されます
3. プロジェクト名を入力し、**保存**ボタンをクリックします

保存したプロジェクトは、「プロジェクト」タブから確認できます。プロジェクト名は、後から識別しやすいように、具体的な名前（例：「2026年1月 A社見積もり」）を付けることを推奨します。

5. プロジェクト管理

プロジェクト管理機能では、保存済みのプロジェクト（見積もり）を一覧表示し、編集や削除ができます。

シミュレーター

プロジェクト

保存済みプロジェクト

過去に保存したプロジェクト一覧



保存されたプロジェクトはありません

プロジェクト一覧の表示:

画面上部の「プロジェクト」タブをクリックすると、保存済みのプロジェクト一覧が表示されます。各プロジェクトには、以下の情報が表示されます。

項目	説明
プロジェクト名	保存時に入力した名称
板材	使用した板材の品名
作成日時	プロジェクトを作成した日時
更新日時	プロジェクトを最後に更新した日時

プロジェクト一覧は、更新日時の新しい順に表示されます。最近編集したプロジェクトが上部に表示されるため、頻繁に使用するプロジェクトに素早くアクセスできます。

プロジェクトの編集:

プロジェクトを編集するには、一覧から編集したいプロジェクトをクリックします。シミュレーター画面に移動し、保存時の状態（板材、描画した図形）が復元されます。図形を追加・編集・削除した後、再度プロジェクトとして保存ボタンをクリックすることで、プロジェクトを更新できます。

プロジェクトを編集すると、更新日時が自動的に更新されます。元のプロジェクトは上書きされるため、異なるバージョンを保持したい場合は、別のプロジェクト名で保存してください。

プロジェクトの削除:

プロジェクトを削除するには、一覧の各プロジェクトの右側にある削除ボタンをクリックします。確認ダイアログが表示されるので、削除を選択すると、プロジェクトが完全に削除されます。削除したプロジェクトは復元できませんので、注意してください。

6. よくある質問

Q1. ログインできません

A1: ユーザー名またはパスワードが正しいか確認してください。ログイン情報をお持ちでない場合、または忘れてしまった場合は、お問い合わせフォームからシステム管理者にご連絡ください。

Q2. 板材リストが表示されません

A2: ブラウザを再読み込み（リフレッシュ）してください。それでも表示されない場合は、システム管理者に連絡して、板材が登録されているか確認してください。

Q3. 描画した図形が消えてしまいました

A3: 元に戻すボタンをクリックして、直前の操作を取り消すことができます。ただし、ブラウザを閉じたり、ページを再読み込みしたりすると、保存していない図形は失われます。重要な見積もりは、必ずプロジェクトとして保存してください。

Q4. スマートフォンで図形を描画できません

A4: システムはスマートフォンのタッチ操作に対応しています。指で画面をタッチしてドラッグすることで、図形を描画できます。ただし、複雑な図形を描画する場合は、PCでの操作を推奨します。

Q5. 見積もりのPDFをダウンロードできません

A5: ブラウザのポップアップブロック機能が有効になっている可能性があります。ブラウザの設定で、このサイトのポップアップを許可してください。それでも問題が解決しない場合は、システム管理者にお問い合わせください。

Q6. プロジェクトを保存したのに、一覧に表示されません

A6: ブラウザを再読み込み（リフレッシュ）してください。それでも表示されない場合は、プロジェクトの保存が正しく完了しているか確認してください。エラーメッセージが表示された場合は、システム管理者にお問い合わせください。

Q7. 図形のサイズを正確に指定できますか？

A7: 図形を選択すると、図形の寸法が表示されます。また、グリッド表示とグリッドスナップ機能を使用することで、より正確な寸法で図形を描画できます。グリッドの間隔は、板材のサイズに応じて自動調整されます。

Q8. 複数の板材を同時に見積もりできますか？

A8: 現在のバージョンでは、1つのプロジェクトにつき1つの板材のみを選択できます。複数の板材を使用する場合は、それぞれ別のプロジェクトとして作成してください。

Q9. 見積もりの有効期限はありますか？

A9: 見積もりの有効期限については、システム管理者にお問い合わせください。一般的に、板材の価格やカット方法の単価は変更される可能性があるため、見積もりは作成日から一定期間内に使用することを推奨します。

Q10. システムの使い方について質問があります

A10: このマニュアルで解決できない問題や質問がある場合は、お問い合わせフォームからシステム管理者にご連絡ください。できるだけ早く回答いたします。

お問い合わせ

システムに関するご質問、ログイン情報の取得、サポートが必要な場合は、お問い合わせフォームからシステム管理者にご連絡ください。

お問い合わせ先: [システム管理者にお問い合わせください]

製作: LHPS

システム名: フォームカット見積システム